

平成30年 死亡災害の概要

神奈川県労働局
確定版

番号	発生月 発生時刻	業種 事業場規模	起因物 事故の型	発生概要
1	1月 9時頃	土木工事業 10名～29名	立木等 飛来、落下	護岸工事の工事用道路を敷設するにあたり、支障となる立木（高さ約20m、幹の直径約30cm）を伐木する作業を行っていた。被災者が、地上高さ約80センチメートルの箇所をチェーンソーで切断していたとき、幹が途中から裂け、隣接する立木に倒れかかり、その立木との間にはさまれたもの。
2	1月 21時頃	清掃・と畜業 50名～99名	通路 墜落、転落	工場内の計器の巡視を行っていた被災者が、通路内の開口部より15メートル下に墜落したものの。当日、工場内で機械据付工事のため、通路の床（グレーチング）を取り外し、機械搬出用の開口部（約1m×約1m）として使用していたが、作業終了後、当該グレーチングを復旧しなかったため、開口部が放置されていた。
3	1月 2時頃	その他の事業 300名以上	電力設備 感電	警備を受託している建物の警報を本社管制センターが受信。管制センターの指示により、待機していた被災者が確認のため当該建物1階電気室へ向かったが、その後被災者と連絡が取れなくなったため、他の警備員が現地に向かったところ、被災者が電気室内で倒れていたもの。
4	2月 10時頃	鉄鋼業 50名～99名	フォークリフト 激突され	材料をフォークリフトで次工程の作業場に運搬していたところ、悲鳴が聞こえたため運転者が降りて確認したところ、被災者がフォークリフト付近で骨盤付近から出血して倒れていたもの。当該フォークリフトに轢かれたものと思われる。
5	2月 16時頃	港湾荷役業 10名～29名	コンベア はさまれ、巻き込まれ	鋼材を搬送するコンベアの駆動部分（チェーン及びsprocket）のグリスアップ作業を行っていた被災者が、当該駆動部分に挟まれていたところを発見されたもの。
6	1月 9時頃	小売業 ～9名	階段、棧橋 墜落、転落	被災者が店舗の1階床で倒れているのを後から出勤してきた労働者が発見したもの。 目撃者はいないが、建物の2階部分に事務所があり、扉の開錠が行われていたことから、被災者は出勤後、2階に上がったあと階段を転落したものと推定される。

死亡事案の発生状況等の概要速報については、掲載内容は未確定のものであり、調査の進展とともにその変更（業務に起因しない場合における事案の削除を含む）を行う可能性があります。

7	2月 9時頃	化学工業 ~9名	その他の危険物、有害物 爆発	製品の製造プラントにて、翌日の生産開始の事前準備のため、原料受入ホッパーに、フレコンバッグに入った原料を投入する作業中に爆発が発生した。爆発が発生した付近に被災者が全身火傷を負った状態で倒れていたもの。
8	2月 10時頃	土木工事業 ~9名	移動式クレーン はさまれ、巻き込まれ	クレーン機能付きドラグショベルを使用してトラックの荷台に積まれたH鋼を資材置場に卸す作業中、被災者（玉掛作業員）が傾いたH鋼に駆け寄った際、転倒し、重機前方に倒れたとき、つり荷（H鋼）がクランプから外れて重機の運転席に落下して操作レバーに当たったため重機が前進し被災者を轢いたもの。
9	4月 14時頃	建築工事業 ~9名	トラック はさまれ、巻き込まれ	被災者は、解体工事現場において現場に隣接した公道（6m道路 最大傾斜6度）に車両後部を突き合わせて縦列駐車した2台のトラックの間に立ち資材を搬入するための準備を行っていたところ、同僚が4トントラックを誤操作し、4トントラックの後部あたりと3トントラックの後部荷台あたりとの間に胸部をはさまれたもの。
10	6月 9時頃	その他の製造業 10名~29名	不整地運搬車 はさまれ、巻き込まれ	整備工場内で不整地運搬車の荷台を上昇させて修理を行っていた被災者が、下降した荷台と車体の間に挟まれた状態で発見されたもの。
11	6月 12時頃	土木工事業 10名~29名	混合機、粉碎機 はさまれ、巻き込まれ	被災者は、セメントミキサーのドラム内部で清掃を行っていたところ、同僚の作業員がポンプ作動ボタンと間違えてプラント作動ボタンを押したため、回転した攪拌翼に足を巻き込まれたもの。
12	7月 13時頃	輸送用機械等製造業 10名~29名	クレーン はさまれ、巻き込まれ	溶接作業を行っていた被災者が橋形クレーン脚部で轢かれたもの。
13	7月 16時頃	その他の事業 10名~29名	高温、低温環境 高温・低温の物との接触	草刈りの補助業務を行っていた被災者が熱中症を発症して倒れたもの。

死亡事案の発生状況等の概要速報については、掲載内容は未確定のものであり、調査の進展とともにその変更（業務に起因しない場合における事案の削除を含む）を行う可能性があります。

14	7月 12時頃	建築工事業 ~9名	高温、低温環境 高温・低温の 物との接触	個人住宅の2階ベランダ改修工事のために防水工事を行っていた被災者が熱中症を発症して倒れたもの。
15	6月 0時頃	小売業 10名~29名	乗用車、バス、 バイク 交通事故	バイクで配達中、交差点を右折した時に直進してきた対向車と衝突したもの。
16	7月 13時頃	清掃・と畜業 30名~49名	建築物、構築物 墜落、転落	擁壁上のネットフェンスに絡んでいる雑草を撤去作業中、擁壁上（高さ約2.4m）から墜落したもの。
17	8月 13時頃	土木工事業 30名~49名	足場 墜落、転落	つり足場の解体作業中、水平つなぎを取り外すために手すりに昇って作業していたところ、10メートル下の敷鉄板上に墜落したもの。
18	8月 11時頃	その他の事業 ~9名	高温、低温環境 高温・低温の 物との接触	変電設備の点検作業に従事していた被災者が変電設備の前で意識を失って倒れているのが発見されたもの。（熱中症）
19	7月 10時頃	化学工業 10名~29名	高温、低温環境 高温・低温の 物との接触	金型作業室内で作業を行っていた被災者がトイレ内で倒れているのが発見されたもの。救急搬送されたものの、死亡が確認された。（熱中症）
20	7月 14時頃	卸売業 ~9名	トラック 墜落、転落	荷卸先でトラックの脇に倒れている被災者が発見されたもの。トラックの荷台シートをデッキに収納後、荷台はしごから墜落したものと推定される。

死亡事案の発生状況等の概要速報については、掲載内容は未確定のものであり、調査の進展とともにその変更（業務に起因しない場合における事案の削除を含む）を行う可能性があります。

21	1月 16時頃	清掃・と畜業 300名以上	はしご等 墜落、転落	脚立を使用してカーテンの取付け作業中、高さ2メートルの位置から墜落したものの。
22	8月 11時頃	清掃・と畜業 10名～29名	その他の動力運搬機 交通事故	ゴミ収集場所に塵芥車を停車させ、作業していたところ、傾斜地に停車させていたために無人で後退してきた、塵芥車と塀の間に挟まれたもの。
23	9月 9時頃	清掃・と畜業 50名～99名	開口部 墜落、転落	産業廃棄物用コンテナに隣接する立入禁止の立体駐車場開口部から17メートル下の地下3階ピットに墜落したものの。
24	9月 21時頃	小売業 10名～29名	乗用車、バス、バイク 交通事故	系列の他店舗に不足した消耗品をバイクで届けるために交差点を直進したところ、乗用車と衝突したものの。
25	9月 5時頃	その他 10名～29名	乗用車、バス、バイク 交通事故	高速道路の交通誘導を行っていた被災者が、道路を横断するために減速した大型車を確認し、横断しようとしたところ、大型車の左側から追い越してきた乗用車にはねられたもの。
26	10月 5時頃	陸上貨物運送事業 30名～49名	人カクレーン等 飛来、落下	配送先で荷卸しのために貨物自動車の荷台からロールボックスパレット（約300kg）をテールゲートリフターに移動させたところ、ロールボックスパレットが地上に落下し、被災者が下敷きとなったもの。
27	10月 13時頃	建築工事業 10名～29名	屋根、はり、もや、けた、合掌 墜落、転落	工場のスレート屋根の明かり取り部を交換する作業を行っていた被災者がスレート屋根を踏み抜いて高さ5.2メートル下のコンクリート床に墜落したものの。

死亡事案の発生状況等の概要速報については、掲載内容は未確定のものであり、調査の進展とともにその変更（業務に起因しない場合における事案の削除を含む）を行う可能性があります。

28	11月 14時頃	その他の製造業 ～9名	玉掛用具 崩壊、倒壊	天井クレーンを用いてロールを荷卸し、玉掛用ワイヤロープからシャックルを取り外した後、当該天井クレーンで巻き上げたところ、玉掛用ワイヤロープがロール及び台座に引っかかり、倒壊したため、隣接する台座との間に挟まれたもの。
29	11月 14時頃	建築工事業 ～9名	足場 墜落、転落	地面から1.5メートルの側足場上で左官作業を行っていたが、地面から1.5メートル下の隣接する川岸の段差に墜落し、さらにその1.9メートル下の川に墜落したものの。
30	11月 10時頃	その他 10名～29名	水 おぼれ	ゴムボートでタンカーをブイに係留するための準備を行っていたところ、高波を受けてゴムボートが転覆し、海上に投げ出されたもの。
31	11月 13時頃	建築工事業 ～9名	足場 墜落、転落	高さ3.1メートルの側足場上で躯体ベランダの塗装作業中、2.3メートル下のウッドデッキ上に墜落し、反動でさらに0.8メートル下の地面に墜落したものの。
32	12月 16時頃	鉄道・軌道・水運・航空業 100名～299名	建築物、構築物 墜落、転落	地下駐車場の排気口縁で表示灯にカバーを被せていたところ、排気口内から14メートル下の地下3階に墜落したものの。
33	12月 18時頃	建築工事業 100名～299名	乗用車、バス、バイク 交通事故	出張先の海外において、乗用車で高速道路を移動中、センターラインをはみ出した対向車両のバスと正面衝突したものの。
34	10月 8時頃	陸上貨物運送事業 30名～49名	通路 転倒	廃プラスチックの収集運搬作業中、集積場所へ向かう途中、下り坂道で転倒し、顔を強打したものの。

死亡事案の発生状況等の概要速報については、掲載内容は未確定のものであり、調査の進展とともにその変更（業務に起因しない場合における事案の削除を含む）を行う可能性があります。